



1 幼小をつなぐ ※幼小…幼児期と児童期

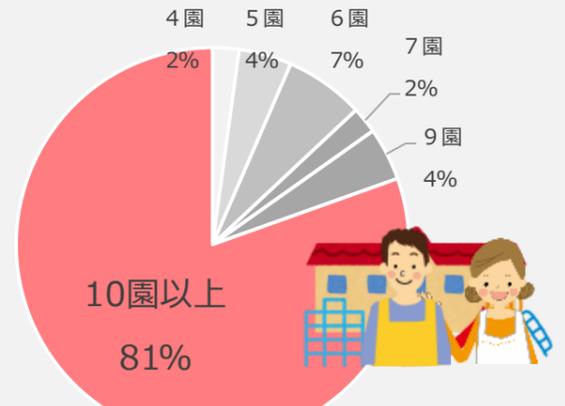
● a. 幼保小合同研修会

- 幼児教育と小学校教育の教員・保育士が一堂に会し、幼小の接続に関する知識や方法等について研修し、教員・保育士の資質向上を図る
- 令和元年度は、8月・11月・2月の計3回開催（第2回までの延べ参加人数は169名）
※ 学びの連続性を踏まえた保幼小連携の在り方をテーマとした講義など



● b. 幼児教育コーディネーター

- 域内の幼児教育施設への訪問などを通じて、多様な幼児教育の在り方について知見を深めるとともに、知見・経験に基づく情報発信・支援等により、幼児期・児童期の子どもの学びの充実を図る
- 小学校長OB1名を配置、私立幼稚園連合会加盟の園などを訪問。
令和元年度は、計38園を訪問予定



各小学校（46校）が就学を受け入れた幼稚園や保育園などの数

● c. 幼保小接続協議会

- 幼児教育と小学校教育の連携・接続についての現状と課題を共有する協議会を開催
- 公私の幼児教育・保育施設及び小学校の代表者が参画
- 令和元年度は、7月・11月・2月の計3回開催
※ 幼保小の連携・接続に関する体制整備について小学校での取り組みなどを報告



2 家庭教育を応援する

● a. 幼児教育セミナー

- 家庭教育の応援を目的に、家庭での子どもの育ちを支えるための情報を発信する、幼児教育セミナーを開催
- 乳幼児の保護者などを対象に、非認知能力の育み方や子どもへの接し方について学ぶ



● b. のびのび育てぎふっ子

- 子どもの年齢に応じた家庭での接し方を具体的に示したリーフレットを幼児教育・保育施設や乳幼児健診の際に配布
- 家庭に向けた情報発信を行うことで、家庭と園がより一体的に子どもの育ちと学びを支えていく気運を醸成



3 実践研究を推進する

● a. 実践研究会（公開保育の開催支援）

- 子どもの姿を通じて幼児教育関係者が交流できる公開保育の開催を支援
- 令和元年度は、10月に幼保連携型認定こども園黒野こども園にて実施



● b. 市立幼稚園の拠点園としての機能強化

- 教育委員会所管の市立幼稚園では、幼児教育や幼小のつながりにおける研究機能や家庭教育に関する相談機能を担っている
- 幼児教育分野における岐阜市の拠点として、他の幼児教育・保育施設の参考となる取り組みを推進

